ロートは、ハートだ。

ROHTO

2025年度業績見通し

2025年度業績予想

（単位：百万円、未満切捨、%）

	2024年3月期		2025年3月期		2026年3月期			
	金額	売上比	金額	売上比	金額	売上比	増減額	増減率
売 上 高	270,840	100.0	308,625	100.0	334,500	100.0	25,874	8.4
営業利益	40,048	14.8	38,939	12.6	39,000	11.7	60	0.2
経常利益	42,434	15.7	40,430	13.1	40,500	12.1	69	0.2
親会社株主に帰属する当期純利益	30,936	11.4	31,006	10.1	31,100	9.3	93	0.3
一株当たり当期純利益(円)	135.61		136.11		137.63			

為替レート			
USドル／円	143円31銭	152円61銭	142円
元／円	19円82銭	21円02銭	19円

配当について

2024年度
配当

中間配当金	1株あたり	16円
期末配当金	1株あたり	20円
年間配当金	1株あたり	36円

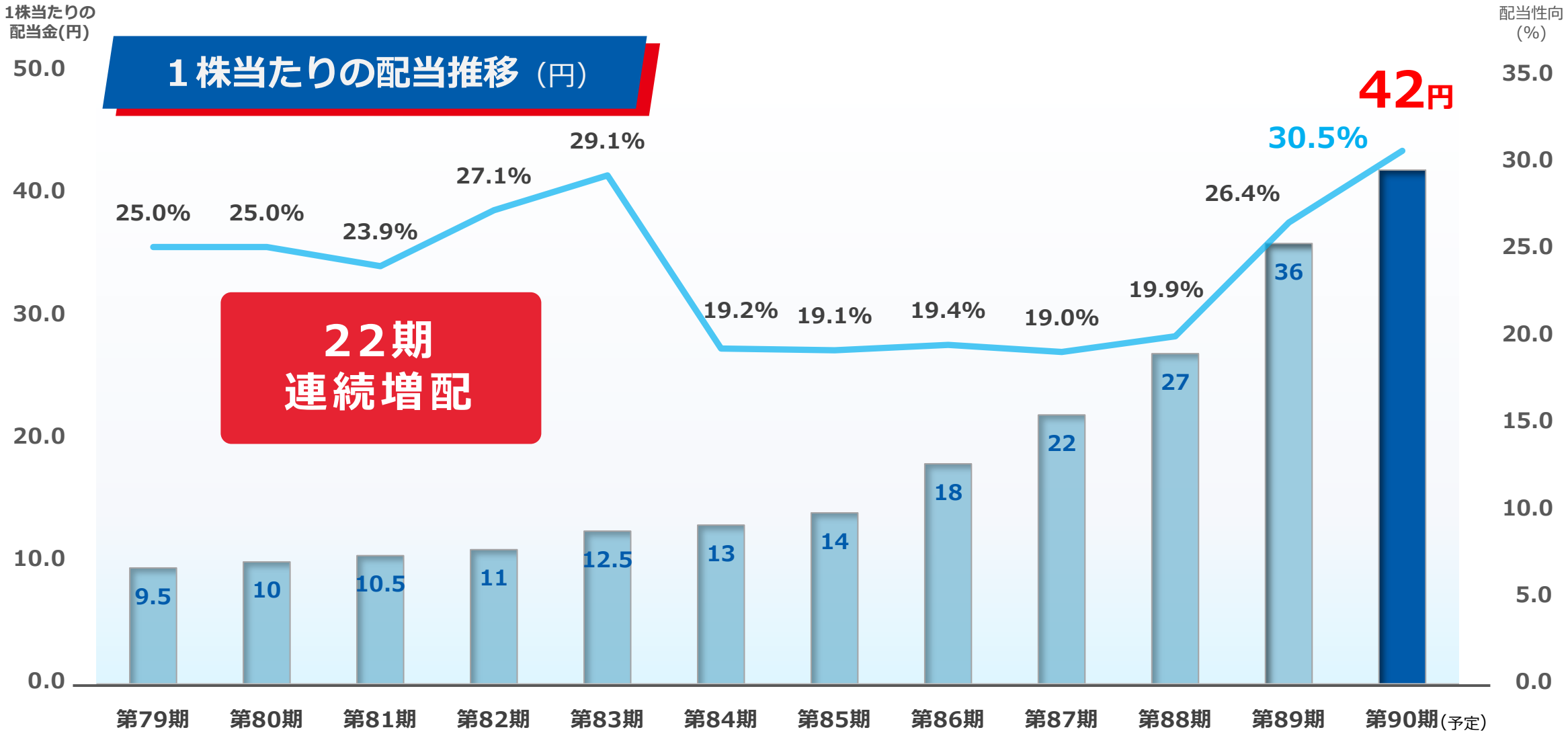
配当について

2025年度
配当予想

中間配当金	1株あたり	21円
期末配当金	1株あたり	21円
年間配当金	1株あたり	42円

配当について

１株当たりの配当推移（円）



（注）第87期に1株につき2株の割合で株式分割を行っており、上記1株当たりの配当は調整後の数値を記載しております。

中長期成長戦略　2025-2035

ビジョン2030 “Connect for Well-being”

ロート製薬は、世界の人々が Well-being を実感できる時間が少しでも長くなるように、

医薬品、スキンケアに加え、さまざまな事業で　イノベーションを起こし幅広く「つなげていく」

それを実現するために、社内外の仲間同士を、組織と組織をしっかり「つなげていく」

そして信頼の連鎖の上に人財を育成し、一体感ある組織を作り上げ、人々の更なる Well-being に「つなげていく」

事業活動を通じて世界の人々のWell-beingに貢献するとともに

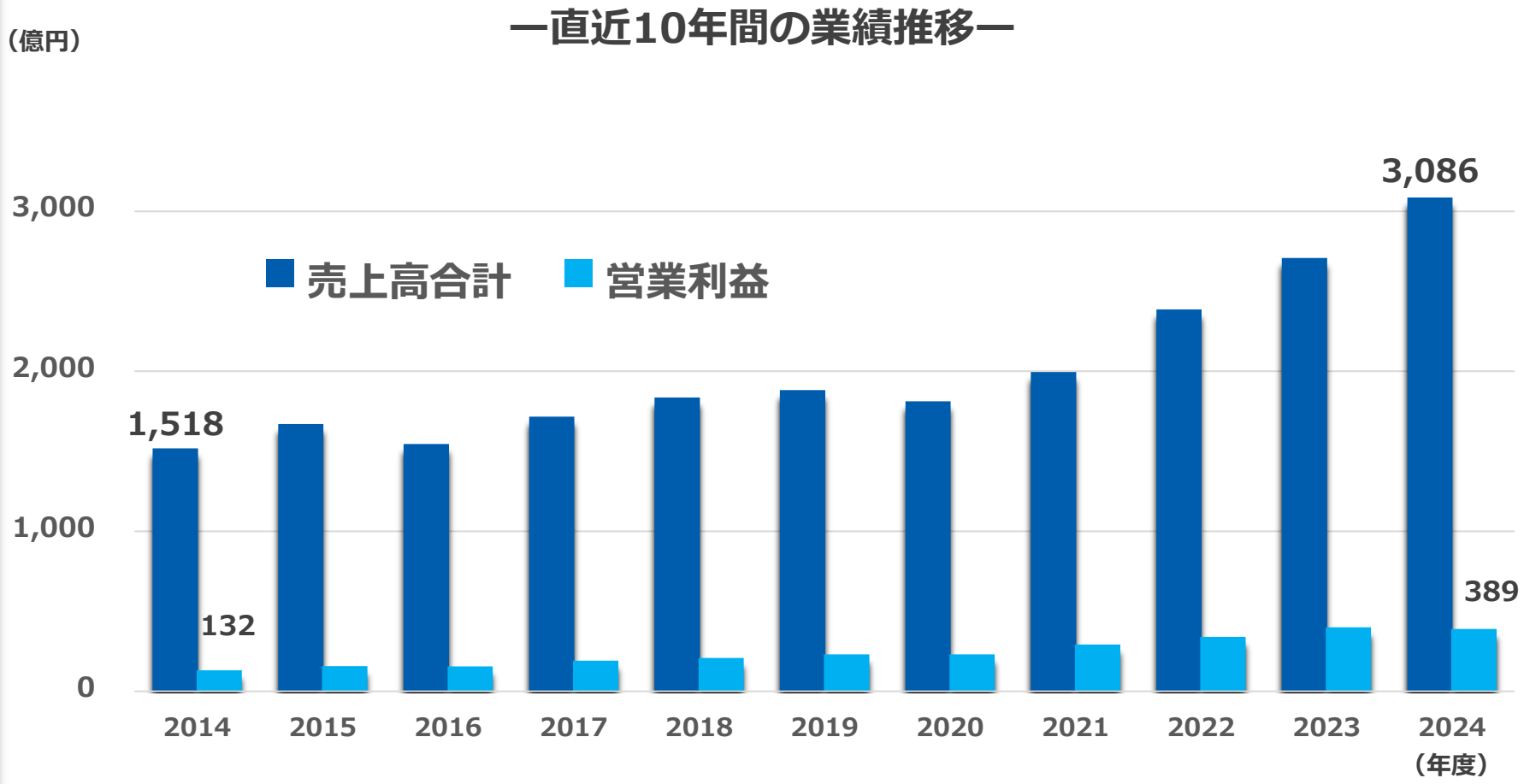
健康で幸せに過ごすことができる持続可能な社会の実現を目指しています。

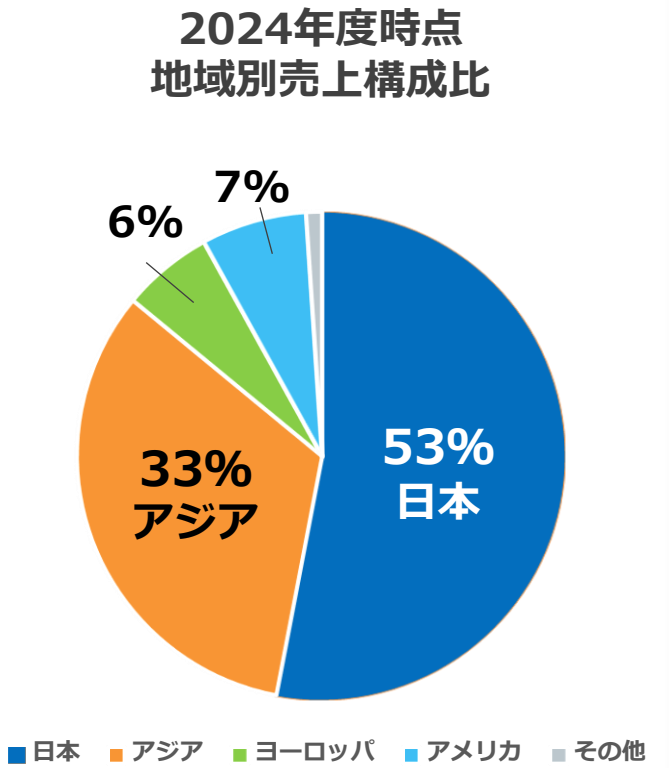
ロートは、ハートだ。

ROHTO

10年間の連結業績
売上・利益とも倍増

コア事業を中心に
国内そしてアジアでのお客様の輪を拡大





中長期成長戦略　基本方針

ロートサイエンスを進化させ、セルフケアのコア事業の収益最大化
プロフェッショナルケアへの基盤を構築し、Well-beingの輪を広げ、未来を創造する

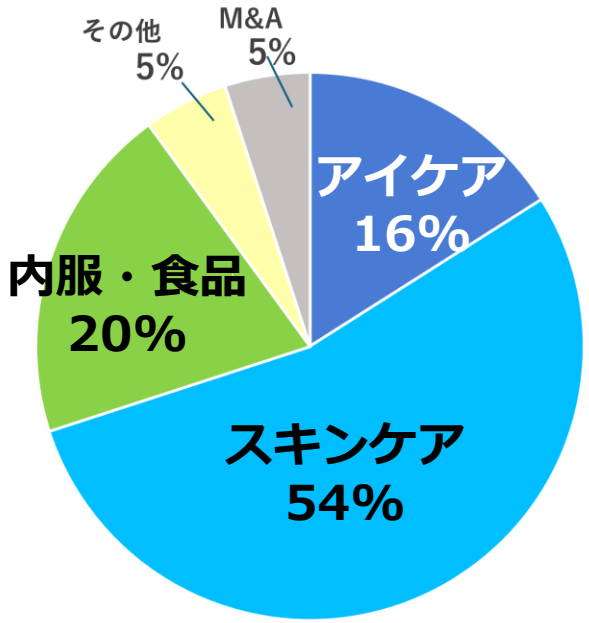
課 題	戦 略
事業収益力の強化	**セルフケア事業のグローバル展開・新分野への拡大** ■アイケア・スキンケアの新価値を国内外へ展開 ■ヘアケア・フェムケアなどの新分野で地位確立
技術商品力の深化と拡充	**Well-beingなライフスタイルの提供** ■フィトサイエンス*の素材研究からサプリメント導入 ■内服・食品での胃腸ケア・予後ケア ■Eu Yan Sang International （ユーヤンサン）社とのシナジー
メディカル事業の基盤構築	**医療事業ファンデーション・ネットワークの確立** ■ケミカルからバイオ・細胞加工までのCDMO拡大 ■眼科事業のグループ内連携、皮膚科向け化粧品 ■医療用眼科新薬・再生医療等医薬品の開発

*自然素材の活性や機能(フィトパワー)をサイエンスベースで解明し、その技術を活用する当社の新たな事業戦略

中長期成長戦略　連結業績予測

	2024年度	2027年度	2030年度
売上高	3,086億円	3,650億円	4,150億円
営業利益高	389億円	460億円	540億円
営業利益率	12.6%	12.6%	13.0%
EBITDAマージン	16.9%	17.9%	18.2%
海外売上比率	47%	50%	53%

― 2030年カテゴリー別売上構成比―

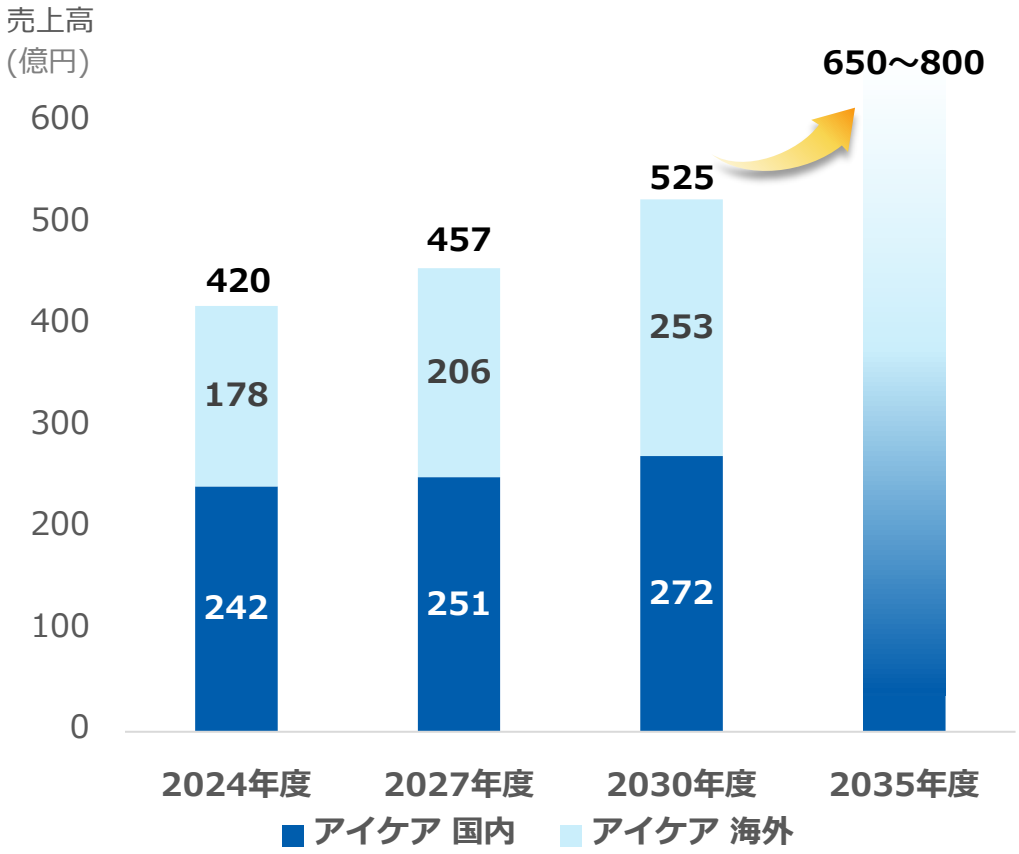


- アジアを中心とした内服・食品事業の育成
- 海外売上比率は2027年に50%を超える想定

アイケア事業

圧倒的な生産能力を有し、国内では新規需要獲得、海外ではアジアを中心にEU市場の拡大

売上予測・成長ドライバー



― 目薬生産拠点 ―

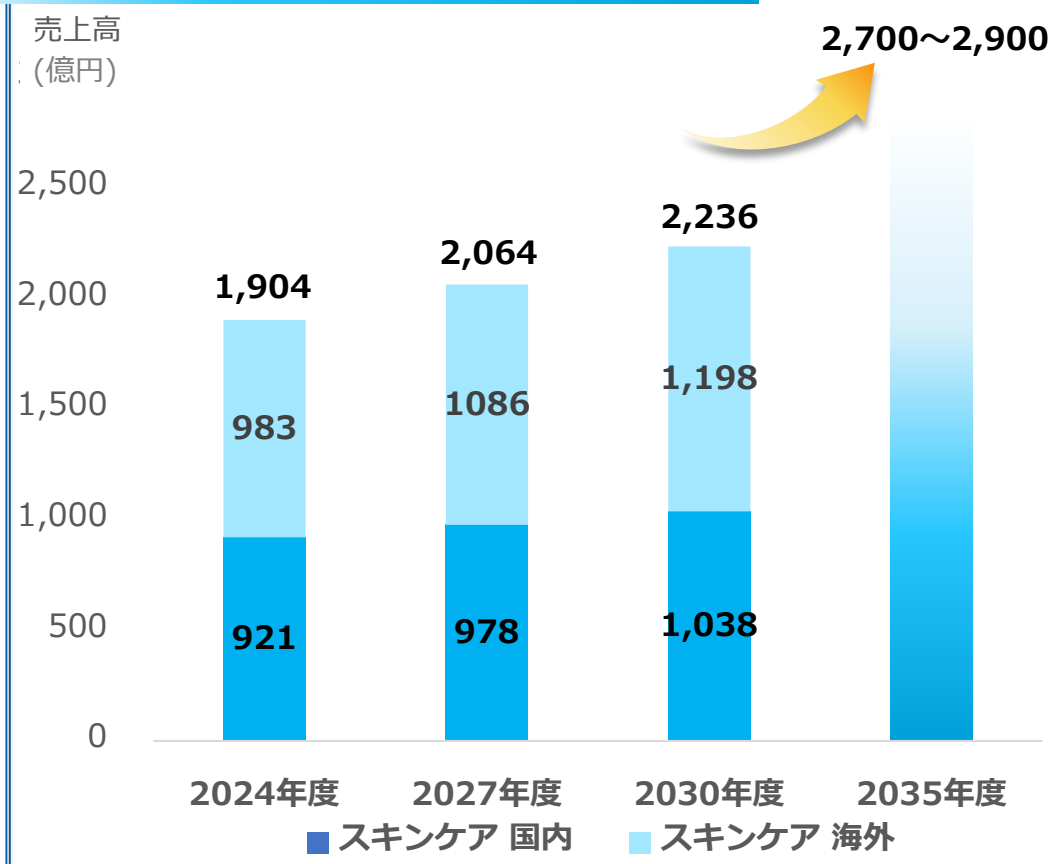
年間 **1.5億本** 以上を供給

※売上予測は医療用を除く

スキンケア事業

スキンサイエンスからの高付加価値商品の導入
欧米や中東市場への展開を促進

売上予測・成長ドライバー



スキンケア

基礎化粧品
数量ランキング
No.1

肌ラボ・HADALABO TOKYO
展開国
約60の国と地域

肌ラボシリーズ

ヘアケア

Gyutto

Selsun

50の恵

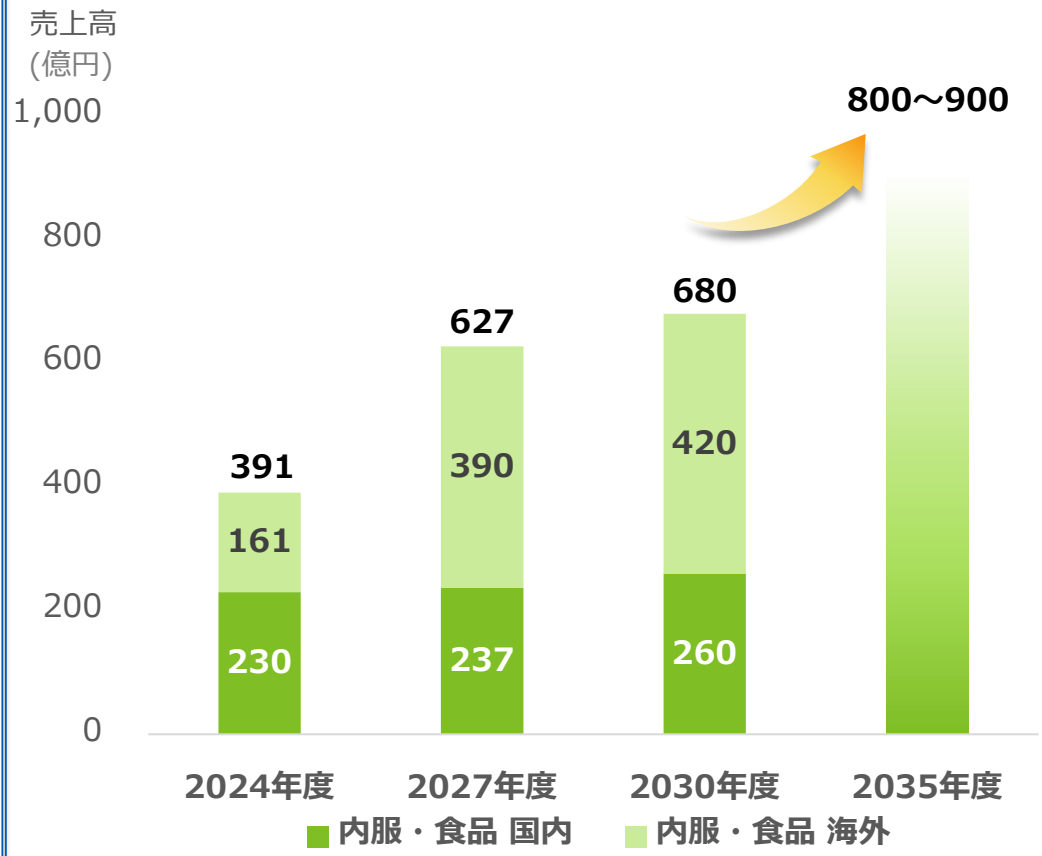
※NO.1:インテージSRI 基礎化粧品計（4カテゴリー）2024年4月～2025年3月累計販売数量シェア

※60の国と地域：2025年6月時点

内服・食品事業

フィトサイエンスからの機能性サプリメント導入
ユーヤンサン社とのシナジーによる売上最大化

売上予測・成長ドライバー



機能性表示成分
フリー体ルテイン

ユーヤンサン社

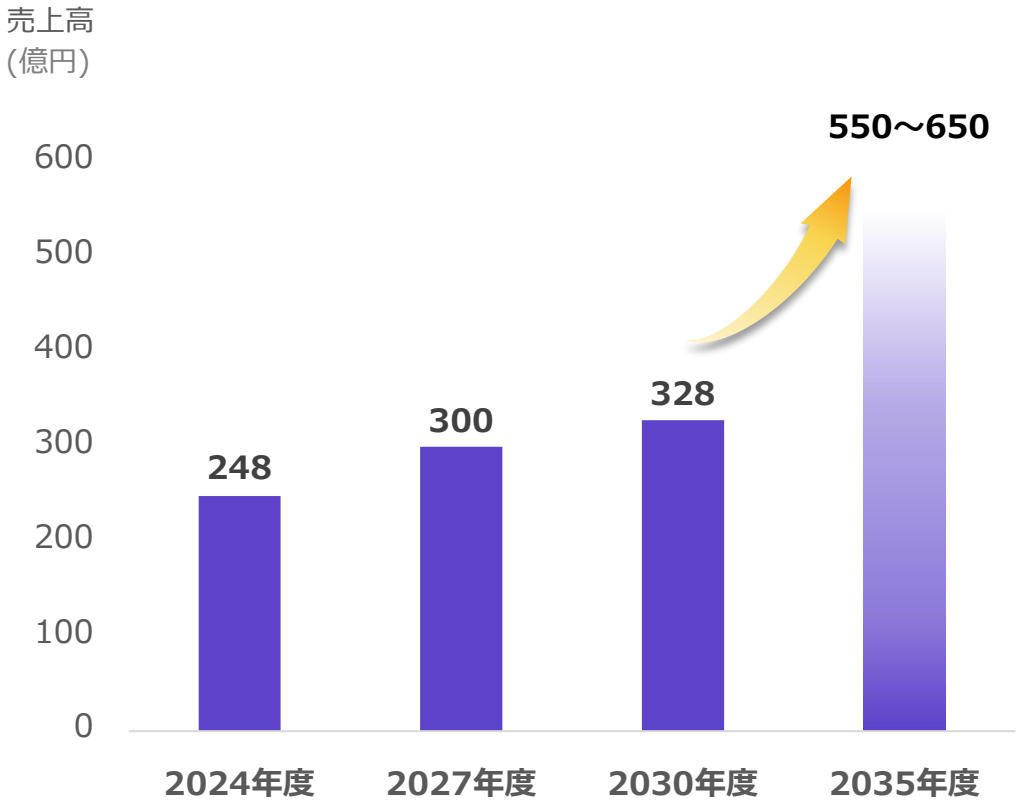
生薬・漢方素材

※売上予測は医療用を除く

メディカル事業

CDMOを中心に医療事業の基盤を強化
医療用点眼や再生医療における新薬導入

売上予測・成長ドライバー



医療機器
オートロジェル システム

医療用点眼薬

ROHTO ロートニッテン　SIGMA PHARM Qualität aus Österreich　MoNo　OPHTHALMOS

※売上予測はクオリテックファーマ、ロートニッテン、オフサルモス、インターステム、ロートセルファクトリー東京の合計

資本政策 キャッシュアロケーション
(2025-2030の６年間)

キャッシュの創出力を強化
積極的な成長投資と継続的な株主様への還元

インフロー	アウトフロー・使途		金額	方針
資金調達 (200億円)	成長投資	設備投資	1,000億円	■需要拡大に応える海外生産設備増強 ■本社工場リノベーション ■中国アイケア生産増強
営業CF (研究開発費除く) 3,300億円		研究開発費 (売上に対して5%以内)	900億円	■コアビジネスをより加速させる研究開発投資 ■素材開発力・ロートサイエンス力の強化 ■次の柱である再生医療、医療用点眼への投資
		DX/IT投資	300億円	■１人当たりの生産性を高めるDX/IT投資
		M&A・出資	500億円	■経営基盤強化・事業シナジー・新規分野参入
	株主様還元	配当など	800億円	■配当性向30%以上、DOE3.5%以上 ■中長期的な利益成長に合わせて増配 ■安定的・継続的な株主様への還元を行う

株主様への還元

安定と成長の両立を基本方針に

配当性向

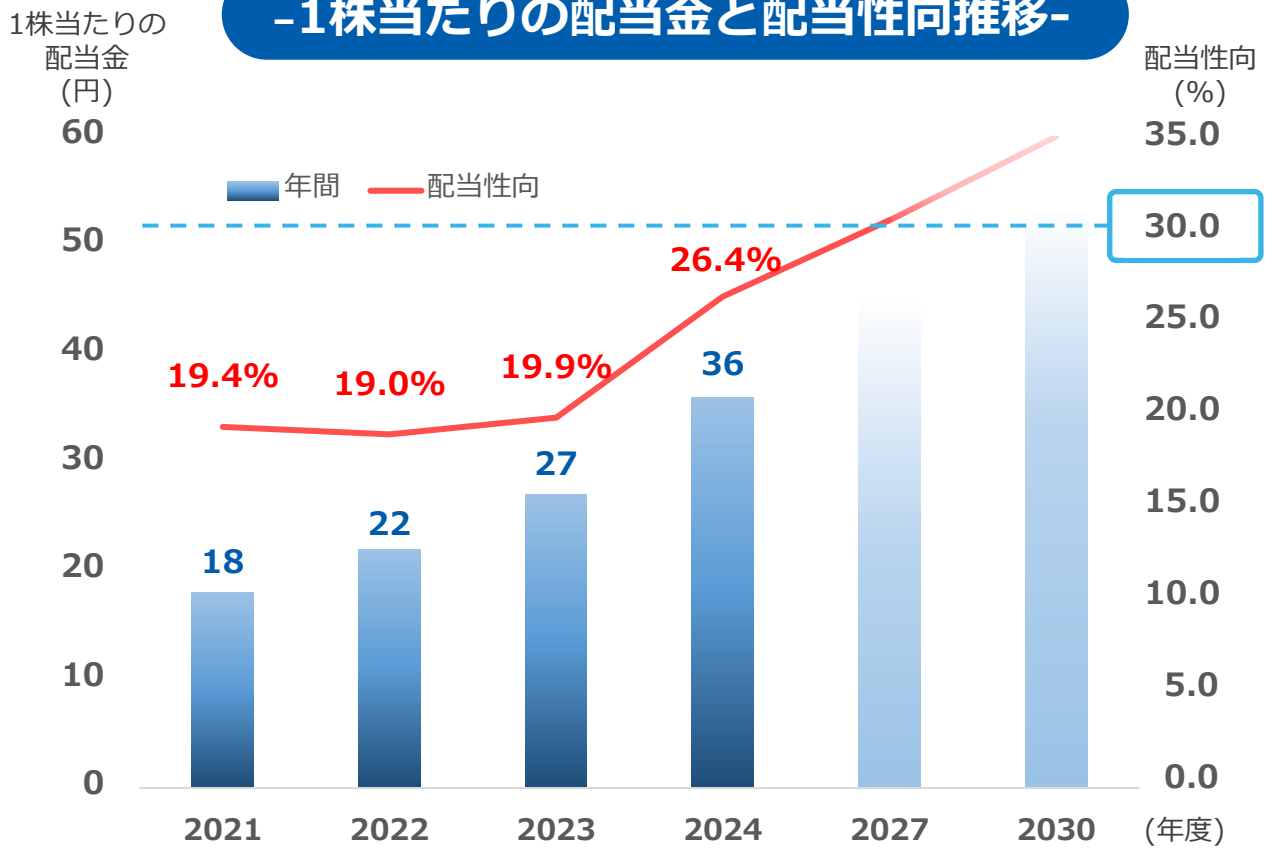
30%以上

DOE

3.5%以上

※2024年度のDOEは3.0%です

-1株当たりの配当金と配当性向推移-



Well-Being経営の さらなる飛躍へ

Well-beingな働き方推進

一人ひとりが自律し
チャレンジを続ける
企業文化

人財育成

人財採用の強化

不確実な時代に対応できる「人財企業」を目指し
体制を強化

ROHTO